

平成29年度こぼと保育園、園評価、職員自己評価について

①園評価

保育環境	(定員)	・入園を希望する人が多く、平成27年度より定員を100名から110名へ定員変更しています。
	(保育士)	・朝7時より19時までのほいくを守るために国基準以上の20代～60代までのフルタイム/パート保育士を配置しています。
保育内容	(遊ぶ場所)	・子どもたちは戸外遊びが大好きです。 園庭、隣の街区公園、道路を挟み、いーぱる広場と園周辺には、子どもたちが砂遊びや駆け回るスペースが沢山あります。 その他、太平川土手、大学病院周辺にはプロムナード、ゴリラ公園、三角公園、三吉神社など四季を通して魅力的な「お散歩コース」が沢山あります。
	(保育室)	・3才未満児室は年齢別クラスを基本としながら、ロッカーなどで仕切りを工夫し、子どもたちが安心できるような空間作りをしています。 3才以上児スペースはホールを加え、クラスの枠を越えた異年齢交流ができるような環境になっています。
	(保育園と家庭の「とも育て・とも育ち」をすすめます。)	・送迎時の日々の会話を大事にしながら、園だより、クラスだより、今日の様子、連絡ノート等で園の様子を伝えていきます。また、家庭や仕事でのごこと、暮らしのごこと等、気軽に何でもお話しください。園への苦情・要望等もお知らせ下さい。
保育内容	(遊びがいっぱい詰まった保育園)	・TVやDVDには頼らず、お散歩、泥んこ、鬼ごっこ、いろんな「ごっこ遊び」わらべ歌の「ふれあい遊び」自然や人に触れて一緒に見つめ合い、笑い合う、そんな楽しい遊びがいっぱい詰まった「たからばこ」のような保育園を目指しています。
	(子ども関係が育つ集団)	・子どもとの対話、子ども同士の対話から、けんかやトラブルを大切に受け止め、年齢に応じた適切な働きかけの中から、年長児になると子どもたち同士で問題解決できるような集団作りを考えています。
	(行事)	・園外保育、なつまつり、運動会、発表会、お泊まり保育など、子どもたちが楽しんで表現できる、最後まで頑張りきるなど、子どもたちが主人公になれるような行事を考えています。
	(食べることは、生きる源)	・基本として、秋田県産、国産にこだわり、添加物の入っていない煮干し、昆布、豚骨、鶏ガラ、国産大豆、味噌、醤油、砂糖、塩を使用して、安心安全な給食を目指しています。
	(おやつは毎日手作りです)	・麺類、ご飯、パン、魚、肉など日替わりで素材を変えています。和、洋、中華風など品数が豊富です。
(みんなで一緒に作って、みんなで一緒に食べる)	・園庭にかまどを準備し、0才～5才まで食欲をそそるおいしそうな匂いを感じながらのかまどでのクッキング。	

② 職員の自己評価・園評価

<p>自己評価</p> <p>園評価</p>	<p>職員に自己評価と園評価を5段階で実施したところ、園評価としては高評価だったのに比べ、自己評価は低評価となってしまいました。</p> <p>(職員の自己評価より)</p> <p>1年目-園の方針や保育の進め方、子どもや保護者となれること等少しずつ進めてきた。</p> <p>2年目-先輩達がやっていた遊びを再現したり、子どもへの関わり方を参考にしてきた。</p> <p>中堅-リーダーと一緒に保育する中から乳児保育へ向かう姿勢や具体的な関わり方やまなざしを吸収することができた。</p> <p>フリー-未満児パート中心から、今年フリーとして以上児パートに入ることににより、園全体の様子や動きを見ることができて良かった。</p> <p>リーダー-周りの保育士とコミュニケーションをとり、伝えることを意識しながら保育してきた。</p>
------------------------	--

③ 苦情・要望	内容	回答
① Aさん(H29.7)	年長児クラスでみんなに怒られるから保育園に行きたくないと言うし、夕方迎えに来ると他児から文句ばかり言われて嫌なんだけど。	子どもさんの思いを受け止め、友達との関わりの中で、“どうしたらいいの？”サポートして様子を見ていきます。
② Bさん(H30.2)	文集“はるかぜ”の原稿依頼について	依頼文のように写真1枚と誕生から卒園までの思い出を文章でA4.1枚にまとめてくださいとお願いしました。
③ Cさん(H30.2)	園内感染情報が伝わらないので正確に伝えるようにしてほしい。	年齢ごとに日々罹患数の把握や注意事項を玄関に張り出していますので、ご覧頂き、必要な情報を主治医にお伝えください。

以上、3件寄せられております。

こばと保育園だより

平成30年8月臨時号

蝉が賑やかですね。

先日は夏まつりへのご協力ありがとうございました。無事大盛況に終わることができました。

こばと保育園は開園41年目を迎えています。当法人の理事会、評議員会が6月に開催され、平成29年度事業報告、決算書が承認されましたので、保育園概要を報告します。

平成29年度こばと保育園収支決算書

収入

(単位：千円)

	金額	比率	内容
委託費	127,094	88.7%	国、秋田市からの委託費
その他	16,126	11.3%	
計	143,220		

支出

	金額	比率	
人件費	113,863	79.5%	
事業費	14,333	10.0%	給食費7,894、保育材料923、水道光熱3,687等 子どもに関わる経費
事務費	8,598	6.0%	2歳児室空調更新、人工芝防炎加工品全面取替、建物修繕など 保育園の運営事務費
積立金	2,000	1.4%	施設整備積立金
その他	1,859	1.3%	
収支差額	2,567	1.8%	
計	143,220		

法人役員

理事 6人 理事長 工藤 一紘
理事 宇佐美 宣壽、藤田 忠雄、讚岐 信孝、安宅 善隆、大友 正明
評議員 4人 縄田屋 達彦、綿貫 桃代、高橋 正勝、近藤 久子
監事 2人 大和田 勉、金岡 愛親

決算書は保護者の皆様に伝える概要です。詳細はホームページ、又は事務室に国指定の会計計算書等が閲覧できるようになっていますので職員に声をおかけください。

裏面は、園評価、職員自己評価、意見要望対応報告です。